

留学生指導教員用

# 日本語教育プログラム案内

2013年度前期(4月～9月)

徳島大学国際センター

## 目次

---

はじめに.....	2ページ
対象者別日本語教育プログラム一覧.....	3ページ
履修コース・レベルに悩んだら.....	4ページ
日本語関連プログラム一覧.....	5ページ
授業・コース紹介.....	6ページ
日本語研修コース.....	6ページ
全学日本語コース.....	9ページ
全学共通教育「日本語」及び「日本事情」.....	12ページ
総合科学部「日本語教員養成に関する科目」...	12ページ
学習・生活相談.....	13ページ
国際センター連絡先.....	13ページ
日本語研修コース受講申込書(学内募集用)...	14ページ
全学日本語コース受講申込書.....	15ページ
日本語・日本語教育関連授業.....	裏表紙



## はじめに

---

徳島大学国際センターは、留学生が徳島でよりよい生活をするためのプログラムを開発、実施していきたいと考えています。

留学生の生活は大学のキャンパス内、あるいは学生寮や研究室内だけで完結するものではありません。充実した留学生活を送るには、大学での生活はもとより、日本・徳島の文化や習慣に触れ、地域の方々との日常的な交流が欠かせません。そのため、日本語・日本事情教育、異文化理解教育、生活・学習相談といった形でサポートをしています。

この案内は、留学生に関わる教員の皆さまに国際センターの提供する日本語教育プログラムを紹介する目的で作成しました。次ページ以降にレベルを一覧できるチャートを掲載しています。各コースの案内をご参照いただき、必要なコースの受講をぜひお勧めください。

申込用紙は、国際センターのホームページからもダウンロードできます。

**受講料は無料です**

ただし、クラスによってテキスト等の実費が必要となる場合があります。



## 対象者別日本語教育プログラム一覧

◎……受講対象です。

○……受講できます。

△……受講できない場合があります。担当教員にご連絡ください。

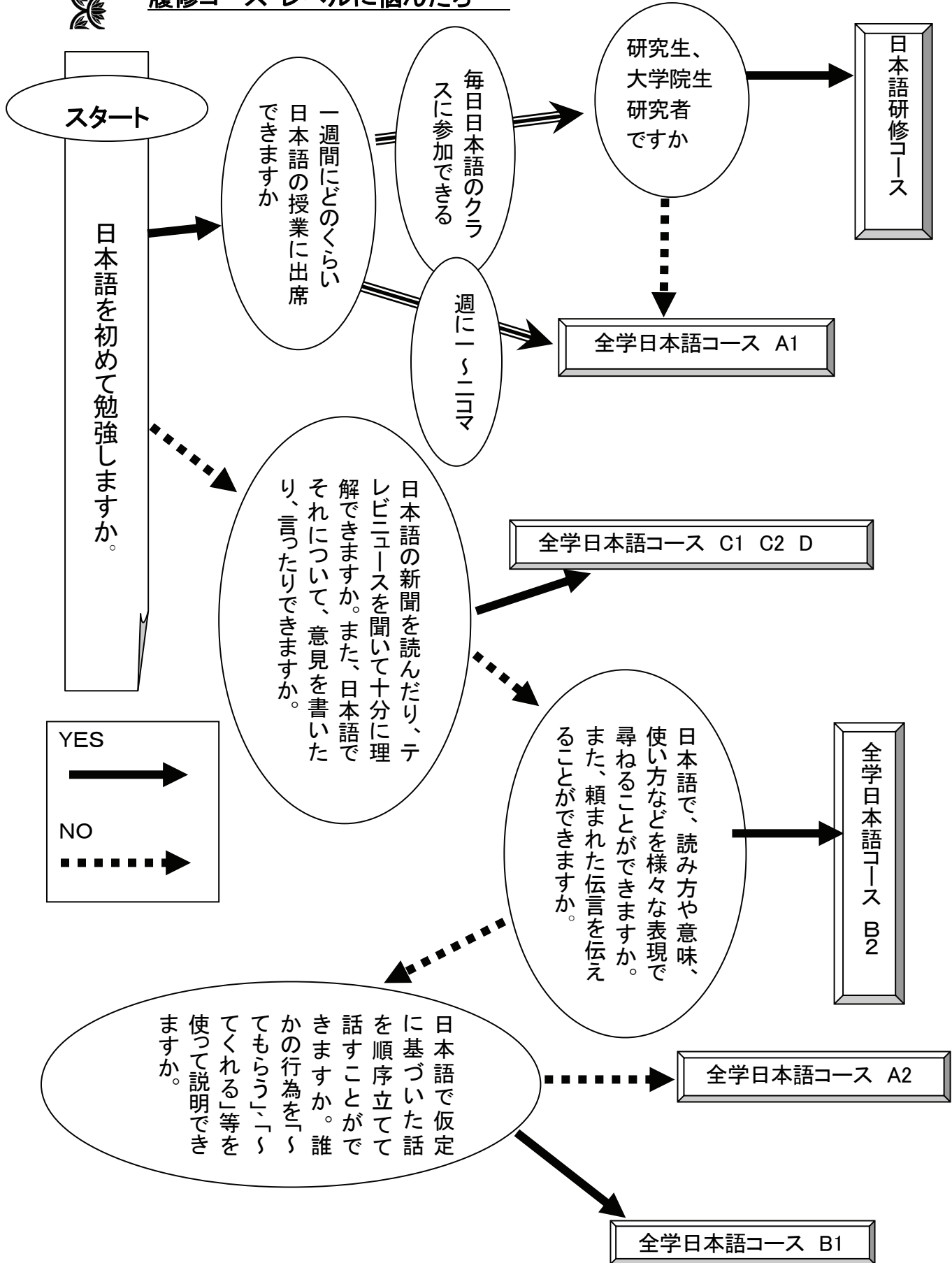
×……受講できません。

	全学日本語 コース	日本語研修 コース	共通教育 「日本語」 「日本事情」	総合科学部 日本語教員養成 に関する科目
学部留学生	○	×	○	○
大学院留学生	○	○ *	○	×
外国人研究生	○	○ *	△	×
外国人研究者	○	×	×	×
上記の家族	○	×	×	×
大使館推薦文科省 国費留学生	×	◎	×	×

\* 受講に伴う諸条件があります。詳しくはそれぞれのページの募集条件をご覧ください。

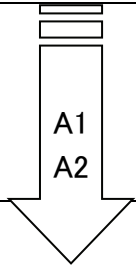

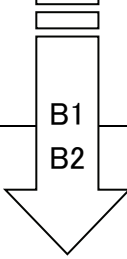
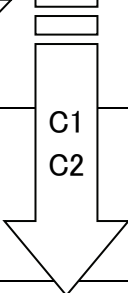
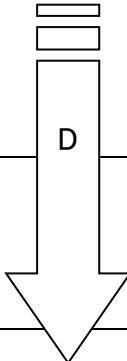
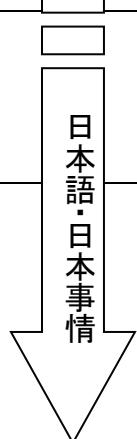


履修コース・レベルに悩んだら…





## 日本語関連プログラム一覧

	<p>全学日本語コース</p> <p>コーディネーター： 大石</p>	<p>全学共通教育 「日本語 1～8」 「日本事情 I～IV」</p> <p>総合科学部 “日本語教員養成に関する科目”</p> <p>コーディネーター： 橋本</p>	<p>日本語研修コース</p> <p>コーディネーター： 三隅</p>
開講地区	常三島 蔵本	常三島	新蔵 常三島
入門 未習者			
初級 前半			
初級 後半			
中級 前半			
中級 後半			
上級以上 日本語能力 試験 N1程度			



## 授業・コース紹介

---

### ① 2013 年前期 日本語研修コース(大学院入学前予備教育)

- 2013 年度前期の日本語研修コースは集中型の講習です。
- コースの目的は、日本語を使って日常生活ができるようになることです。
- 徳島大学国際センターの日本語研修コースは、「使える日本語」を目指した徳島大学国際センター独自の指導法で取り組んでいます。

#### ➤ 受講対象の学生

1. 大使館推薦の文部科学省国費外国人留学生で、大学院に配属される前6ヶ月の予備教育を受ける学生。
2. 2013 年度前期は学内募集を行います。指導留学生が本プログラムに参加する場合は、授業のすべてに出席できることを条件とします。ホームステイなど、週末を利用する場合があります。

#### ➤ 学内募集期間等

1. 学内募集期間

2013年3月4日(月)～4月1日(月)

2. 面談 申込受理後、個別に連絡をして面談日時を決めます。

3. その他

- 学内募集をするレベルは、日本語を全く学習したことがない学生です。
- 面接後、受講の可否を個別に連絡します。本コースで想定しているレベルではなかった場合は、その他のプログラムを紹介いたします。
- 受講が決定した場合、指導教員に当コースの概要を説明いたします。
- 本コースの申し込みは、学生ではなく、指導教員よりお願いします。

## ➤ 開講レベル・授業時間数（2013 年前期 予定）

試験、ホームステイ、研修旅行等を含め、集中型の授業を行います。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
教室	新蔵 日亜会館 2階 講義室1	新蔵 日亜会館 2階 講義室1	新蔵 日亜会館 2階 講義室1	新蔵 日亜会館 2階 講義室1	常三島 総合科学部 3階 国際センター 教室
08:40 ~10:10	日本語 I-1	日本語 I-4	日本語 I-7	日本語 I-10	日本語 I-13
10:25~11:55	日本語 I-2	日本語 I-5	日本語 I-8	日本語 I-11	日本語 I-14
12:50~14:20	日本語 I-3	日本語 I-6	日本語 I-9	日本語 I-12	日本語 I-15

- ・日本語 I-1~I-15 のすべてを受講しなければなりません。
- ・教室・開始及び終了時間は 4 月開講時に上記の表から多少変更があります。
- ・また、授業終了後に補講授業を行う場合があり、国際センター教員から指示があったときには必ず受講してください。

## ➤ 教科書

- ◆ 教科書（学習者が購入するもの）⇒ 生協で購入できます。

『Self-Study Kana Workbook, 一人で学ぶひらがなカタカナ』(1400 円) スリーエーネットワーク

『みんなの日本語初級 I 本冊』(2,500 円) スリーエーネットワーク

『みんなの日本語初級 II 本冊』(2,500 円) スリーエーネットワーク

『みんなの日本語初級 I 翻訳・文法解説 英語版\*』(2,000 円) スリーエーネットワーク

『みんなの日本語初級 II 翻訳・文法解説 英語版\*』(2,000 円) スリーエーネットワーク

\*翻訳・文法解説には、英語版、中国語版、韓国語版、フランス語版、スペイン語版、ポルトガル語版、タイ語版、インドネシア語版、ロシア語版(vol.1 のみ)があります。

注:「みんなの日本語」は初版を購入してください。

- ◆ 副教材

副教材は授業中適宜指示します。

## ➤ 試験、スピーチ

- 筆記試験は、テキスト第一分冊終了時及び第二分冊終了時の二回行います。
- 修了式で、日本語学習の成果として学生全員によるスピーチを行います。
- 所定の課程を修了した学生に対しては、修了証書を授与します。



## ➤ スケジュール

1. 日本語研修コース(前期)は、4月1日から9月31日までが対象期間です。
2. 日程(予定)
  - 4月9日(火) コース開始  
コースオリエンテーション、キャンパスツアー、表記(文字)
  - 4月12日(金) 開講式(予定)
  - 8月3日(土)～8月26日(月) 夏休み(予定)
  - 8月27日(火) コース再開(予定)
  - 9月6日(金) 修了式(予定)

このほか、週末を利用する文化体験、ホームステイ、研修旅行等があります。これらの活動も授業であり、すべての活動への参加を求めます。

## ➤ 研修コース不参加の場合

大使館推薦文部科学省国費留学生で、大学院入学前の予備教育のため徳島大学に配置された留学生で、すでに日本語力が十分にある場合や、本人、受入教員の強い希望によって研修コースに参加しない場合は、その旨、国際課までご連絡下さい。

不参加届のご記入をお願いします。

## ➤ そのほか

- このコースに関わる教科書購入は実費が必要となります。
- 学外授業では、多少の費用が必要となる場合があります。
- 研修期間中は、専門の研究やアルバイトなどは困難です。あらかじめご理解ください。
- 遅刻や欠席、提出物の未提出などが続いた場合は、ほかのコースの受講を勧める場合があります。

研修コースについてのご質問・ご相談は、下記  
教員までご連絡ください。

みすみ ともこ  
三隅 友子

misumi@isc.tokushima-u.ac.jp  
088-656-7120 (内線 81-6214)

## ② 2013 年度前期 全学日本語コース 5月～7月

申し込み状況によっては、日時・コースが変更になる場合もあります。  
その際は、事前に掲示等でお知らせします。

受講希望の学生は、必ず登録してください。期間内に登録できなかった場合は、コーディネーターの大石教員にご相談ください。

### ➤ クラスのレベル

- 日本語A1 (週2回)……初めて日本語を学ぶ人

日本語A1の受講希望者には、授業開始前に文字学習の宿題があります。すませてから第一回の授業に持って出席するようにご指示ください

- 日本語A2 (週2回)……以前に日本語A1を受講した人、同レベルの人
- 日本語B1 (週2回)……以前に日本語A2を受講した人、同レベルの人
- 日本語B2 (週2回)……以前に日本語B1を受講した人、同レベルの人
- 日本語C1 (週2回)……以前に日本語B2を受講した人、初級の学習を終えた人
- 日本語C2 (週2回)……以前に日本語C1を受講した人、中級レベルの人
- 日本語D (週1回)……以前に日本語C2を受講した人、同レベルの人

### ➤ 開講期間

2012年5月13日(月)～7月18日(金) <予定>

常三島	A1	火・木	10:20～11:55	5月14日～7月18日
	A2	月・水	12:50～14:20	5月13日～7月17日
	B1	月・木	16:20～17:50	5月13日～7月18日
	C1	月・水	14:35～16:05	5月13日～7月17日
	C2	火・木	8:40～10:10	5月14日～7月18日
蔵本	A1	月・水	10:20～11:55	5月13日～7月17日
	A2	火・木	14:35～16:05	5月14日～7月18日
	B2	火・金	16:20～17:50	5月14日～7月19日
	C1	月・金	14:35～16:05	5月13日～7月19日

➤ **テキスト及び学習する課**

日本語A1、A2・・・『みんなの日本語 初級Ⅰ』スリーエーネットワーク 2,500円  
 日本語B1、B2・・・『みんなの日本語 初級Ⅱ』スリーエーネットワーク 2,500円  
 日本語C1・・・『みんなの日本語 中級Ⅰ』スリーエーネットワーク 2,800円  
 日本語C2・・・『みんなの日本語 中級Ⅱ』スリーエーネットワーク 2,800円  
 日本語D …………… クラスで指示します

<b>日本語A1</b>	<b>日本語A2</b>	<b>日本語B1</b>	<b>日本語B2</b>
みんなの日本語 初級 L1～	みんなの日本語 初級 L14～	みんなの日本語 初級 L26～	みんなの日本語 初級 L39～
<b>日本語C1</b>	<b>日本語C2</b>	<b>日本語D</b>	
みんなの日本語 中級Ⅰ	みんなの日本語 中級Ⅱ		

➤ **留意事項**

- ◆ 所属している学部・研究科に関わらず、どのキャンパスでも受講可能です。
- ◆ 各人のレベルにあったクラスを受講してください。
- ◆ 原則として複数クラスの受講はできません。
- ◆ 初日にレベルチェックをします。休まないでください。
- ◆ レベルチェックをうけなければ、受講することができません。
- ◆ レベルチェックの後で、担当教員から、適切なレベルのクラス受講を勧める場合がありますので、従ってください。
- ◆ 受講希望者の人数・レベル等によって、開講日・時間等を変更することがあります。

➤ **受講申込期間**                      4月26日(金)まで

➤ **所属クラスの掲示**                      5月9日(木)に下記の場所に掲示します

常三島	国際課 留学生用掲示板
蔵本	国際課蔵本分室 留学生用掲示板

## ➤ 申込用紙提出場所

常三島 国際課  
蔵本 担当: 米田<sup>よねだ</sup> (yonedanoriyo@tokushima-u.ac.jp)  
~4/1 国際課蔵本分室 (医学部医学基礎 A 棟1階  
医歯薬事務部学務課内)  
<4/2~/5 は移転作業のため、受付できません>  
4/8~4/26 国際課蔵本分室 (蔵本会館2階)

申込用紙はこの冊子の巻末、国際センターホームページ、各留学生のメールアドレスから入手できます。

## ➤ 教室

常三島 総合科学部1号館中棟3階 国際センター教室  
蔵本 蔵本会館2階 多目的室-5

### ● 重要 ●

第1回目の授業でレベルチェックを行います。必ず出席するようにご指示ください。

レベルチェックを受けずに受講することはできません。

日本語のレベルやクラスがわからないとき、また相談がある場合は、下記教員までご連絡ください。

おおいし やすこ  
大石 寧子

oishi@isc.tokushima-u.ac.jp  
088-656-9875 (内線 81-6212)

### ③ 2013 年度前期 全学共通教育科目「日本語」「日本事情」

学部生対象の授業です。詳細は『全学共通教育履修の手引』等を参照してください。受講手続きは、他の全学共通教育科目と同様です。

「日本語」を外国語科目として履修する場合、学部・学科によって履修方法や必要単位数が異なるため、注意してください。

日本語3(前期)・4(後期)：

2010年度をもって終了した経済産業省の「アジア人財資金構想」の理念をベースに、就職支援の一環として「社会人になるための日本語」を指導します。就職を希望しなくても、自分の日本語を見直し、さらにレベルアップを志す留学生に受講をお勧めください。

院生、研究生の受講も可能です。

### ④ 総合科学部 「日本語教員養成に関する科目」

詳細は総合科学部『履修の手引き』等を参照してください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:40~10:10					
10:25~11:55		日本語 教授法 I	日本事情 I	日本事情Ⅲ	
12:50~14:20					
14:35~16:05	日本語1	日本語7			
16:20~17:50	日本語3	日本語5			

斜体:総合科学部「日本語教員養成に関する科目」

全学共通教育についてのご質問・ご相談は、下記教員までご連絡ください。

また、総合科学部「日本語教員養成に関する科目－日本語教授法 I (前期)・日本語教授法論 II (後期)・日本語教材研究(後期)」についての質問・ご相談も、ご連絡ください。

はしもと さとし  
橋本 智

hashimoto@isc.tokushima-u.ac.jp  
088-656-9872 (内線 81-6213)

## 学習・生活相談

---

1. 国際センターの<sup>きんせいかい</sup>金成海教授が常時研究室で相談業務に当たっています。また、相談内容に応じ、日本語教育担当教員、受入教員、学生相談室等とも連携して対応します。
2. 日本語教育については、コース終了時に継続学習のためのアドバイスをを行います。

## 国際センター/国際課 連絡先

---

### 副学長・国際センター長

高石 喜久

### 日本語教育に関しては…

- 教授 大石 寧子 656-9875  
(内線 81-6212) oishi@isc.tokushima-u.ac.jp
- 教授 三隅 友子 656-7120  
(内線 81-6214) misumi@isc.tokushima-u.ac.jp
- 准教授 橋本 智 656-9872  
(内線 81-6213) hashimoto@isc.tokushima-u.ac.jp

### 相談・指導(外国人留学生の受け入れ、日本人学生の派遣)に関しては…

- 教授 金 成海 656-7543  
(内線 81-6215) kin@isc.tokushima-u.ac.jp
- 准教授 坂田 浩 656-7199  
(内線 81-6211) kobayasi@isc.tokushima-u.ac.jp

### 国際課国際交流係 (常三島)

<sup>きなだ ひろし</sup>  
真田 浩志

656-7082

(内線 82-7082) sanada.hiroshi@tokushima-u.ac.jp

### 蔵本地区に関しては…

<sup>よねだ のりよ</sup>  
米田 典代

633-7398

(国際課蔵本分室)

(内線 83-7398) yoneda.noriyo@tokushima-u.ac.jp